

# 医学研究実施のお知らせ

本学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

研究の対象となる方（または代理人の方）で、この研究計画について詳しくお知りになりたい場合、この研究に試料や情報を利用することをご了解できない場合は、【問い合わせ先】へご照会ください。

## 【研究課題名】

産科領域における interventional radiology 療法を施行した患者の生殖機能予後に関する検討

## 【研究の概要】

研究の目的

interventional radiology (IVR) 療法（血管内カテーテル治療）を施行した患者さんに関して、その治療が生殖機能に与える影響を調査することを目的としています。

研究期間

倫理委員会承認日～2025年7月31日まで研究の実施を予定しています。

対象となる方等

研究機関：附属病院

対象となる方：2012年5月から2020年6月までの間で、当院においてIVR療法を行った患者さん

研究に利用する試料、情報等

試料：該当なし

情報：年齢、原因疾患、IVR療法の詳細、女性ホルモン値、卵胞発育の有無、子宮内膜厚  
不妊治療内容、治療転帰

他の機関（検査会社等含む）へ試料や情報等を提供する方法

本研究には該当いたしません。

## 【問い合わせ先（対応時間：平日 10:00～16:00）】

東京慈恵会医科大学 産婦人科学講座

研究代表者：岡本 愛光(おかもと あいこう) 電話：03-3433-1111（内線：3521）

利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。  
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。